

## 女子枠の新設と出題教科・調査書比重の変更について —2027年度入学者選抜から実施—

受験区分	学校長推薦選抜		学力検査選抜
	「小論文と面接による選抜枠」	「女性エンジニア養成枠」	
出願資格 (要点)	<p>本校の入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)に沿う、本校の学生にふさわしい能力・特性を有し、次の①～③の条件を全て満たす者</p> <p>①第3学年の全教科の評定合計が36以上 ②第3学年の数学、理科、英語、技術・家庭の4教科の評定合計が18以上、かつ、数学の評定が4以上 ③本人及び保護者の住所が大阪府内である*</p>	<p>本校の入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)に沿う、本校の学生にふさわしい能力・特性を有し、社会で活躍できる女性エンジニアを目指しており、次の①～④の条件を全て満たす者。</p> <p>①第2学年および第3学年の全教科の評定合計がそれぞれ36以上 ②第3学年の数学、理科、英語、技術・家庭の4教科の評定合計が18以上、かつ、数学の評定が5 ③本人及び保護者の住所が大阪府内である* ④戸籍上の性別が「女性」</p>	<p>本校の入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)に沿う、本校の学生にふさわしい能力・特性を有し、次の①もしくは②の条件を満たす者。</p> <p>①本人及び保護者の住所が大阪府内である* ②本人及び保護者の住所が大阪府外にあり、本校入学後も大阪府外の住居より通学することを希望(府外枠受験*)</p>
選考方法	<p>・調査書 130点(英・数・理・技家:各20点、国・社・音・美・体:各10点) ・小論文 80点 ・面接 30点(グループ面接) ※自己申告書を出願時に提出し、面接の参考資料とする。</p> <p>小論文成績27点以上かつ面接成績10点以上の者を対象として、総合成績(240点満点)により合格の可否を判定する。</p>	<p>・調査書 130点(英・数・理・技家:各20点、国・社・音・美・体:各10点) ・面接 120点(個人面接) ※自己申告書を出願時に提出し、それにもとづいた面接を行う。</p> <p>総合成績(250点満点)により合格の可否を判定する。</p>	<p>・調査書 250点(社:50点、社以外の8教科:各25点) ・学力検査 550点(理・数・英:各150点、国:100点)</p> <p>自己申告書により本校の入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)に沿う者と判断された者で、総合成績(800点満点)の高い者から、募集人員の120%に達する者までを合格者候補とする。合格者候補の中で、総合成績の高い者から募集人員の80%に達する者までを合格とし、残りの者をボーダーゾーンとする。ボーダーゾーンの中で、学力検査の成績の高い者から募集人員を満たすよう合格者を決定する。</p>
募集人員	<p>「小論文と面接による選抜枠」と「女性エンジニア養成枠」を合わせて100名 ※「小論文と面接による選抜枠」と「女性エンジニア養成枠」の両方に出願することが不可</p>		<p>60名 ※府外枠受験の合格者の上限は16名</p>

\*転居等により、検査が実施される年度の3月31日までに本人及び保護者の住所が大阪府内となることが確約できる場合は受験を認める場合がある。